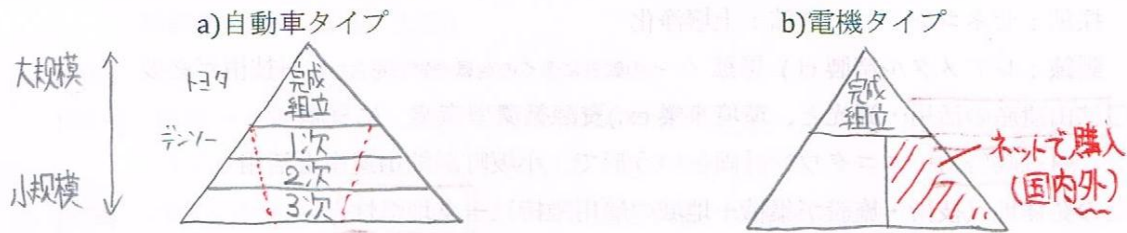


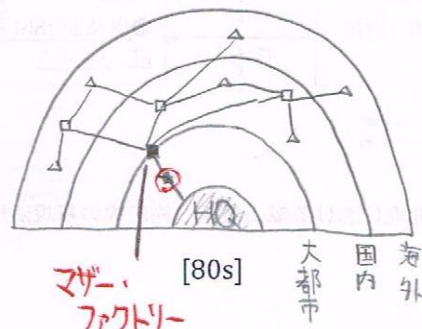
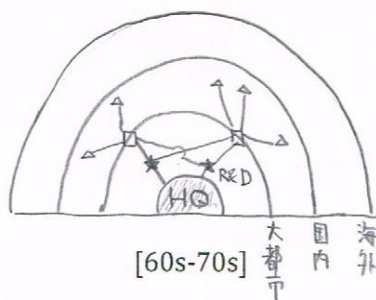
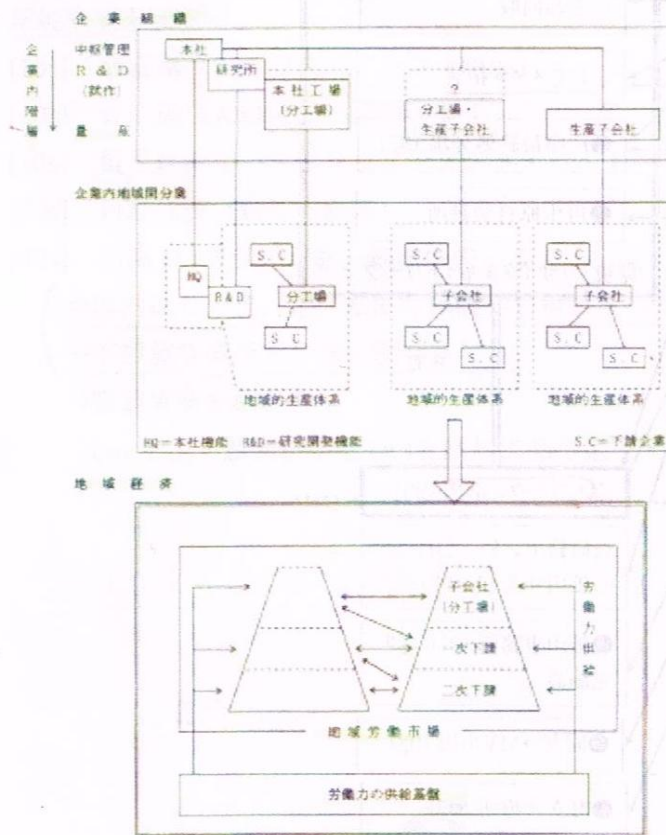
B)機械工業

○二タイプのピラミッド構造



But ボトムに代替できない部品メーカー
 =ボトムの下請がサプライチェーンに不可欠
 (供給者の集中) …ダイヤモンド構造?

○企業組織と立地調整



○昨今の機械工業の変化

・部品メーカーの協力会

⇒①コア部品の内製化・ブラックボックス化

…海外現地生産にともなって、技術流出を防ぐため（組立メーカーがコアを握る）

②ワンチップ化（モジュール化）

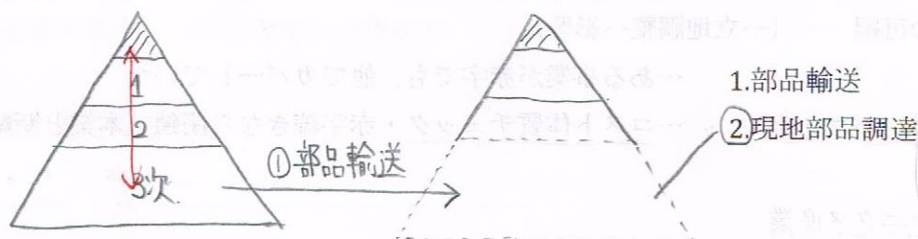
…部品の共通化・プラットフォーム化を進める（コスト削減・生産効率化のため）

（部品の調達リスクの分散→選択と集中）

→ サプライヤーの再編

既存立地 JIT システム

地方（海外）新立地



○親メーカーと下請け@日本

1. 上下関係

2. 納期・コストダウンを迫る ex.) JIT システム…定時定量の納品（生産ライン止めない）

But 2 タイプのサプライヤーシステム…承認図・貸与図

承認図メーカー：部品メーカーが親メーカーに依存せず図面を書ける

→下請けの技術力の高さ（日本の「ものづくり」の源泉）

Ex.) ホンダの国内立地調整と、サプライヤーシステム

○以前：海外拠点立ち上げのときは、日本の拠点がマザー工場

→海外拠点はマザー工場への依存から脱却しつつある（日本のマザー工場としての役割↓）

⇒生産調整を行なう、グローバル戦略総合機能（ハブ）

○生産ラインの移管・生産拠点の集約化

→機能集約化：エンジン～車体までの一貫生産体制の強化

→①同期生産：生産中の製品に必要な部品の分だけ搬送（在庫削減）←一貫生産体制

②生産ラインの改革：設備・治具の統一による、フレキシブルな生産ライン

→a) 世界相互補完体制…車種モデルごとのマザー工場制（埼玉・鈴鹿製作所）

→海外拠点での生産ラインの差異があったのを縮め、車種移管や新モデルの立ち上げを低コスト・短期間で

→b) 需要変動に合わせた、工場内・工場間での車種移管

（増産への対応・ライン稼働率の維持）

①ライン間フレキ ②拠点間フレキ

C) 中国人起業家によるソフトウェア産業

- ・グローバル化→多文化的背景の高度人材

Ex.) ソフトウェアのオフショア開発 (工程間国際分業)

…下流工程は労働集約的。コスト削減のために、豊富な低賃金労働力に

→文化的近接性が必要

⇒ブリッジ SE (企業内で、文化ギャップを埋める役割) に、中国人移民起業家 (中国・日本両方での、人脈・資本・技術などを活用)

⇒現在は、コスト削減よりも知的イノベーションのための協力に

2. 文化産業の地理

① クリエイティブ産業の集積

- ・経済的価値と文化的価値
- ・プロジェクト・エコロジー (特定のプロジェクトを軸に、関係チームの動き・人的関係)
- ・グローバル化とローカル化

→ex.) 場所特殊的優位性: ハリウッド、日本アニメ

- ・創造性を醸成する地理的環境

→政策的に、文化産業を育成する環境づくり?

Cf.) フロリダ(2002) "Creative Class"

…3つのT (技術・才能・寛容性) ex.) Creative Work と Gay Index の関連性

→創造都市論: 市民の運動、美術館などを中心とした街づくり

②

	アニメ	ゲーム	音楽
企業特性	零細・フリーランサー 大手からのスピンアウト	中小～大手 他部門からの参入	メジャーvs インディーズ グローバルな M&A
工程	<u>ウォーターフォール開発</u>	<u>改訂型開発</u>	スタジオ⇔パソコン 大規模宣伝⇔口コミ
立地 (ルーツ)	東京西北郊外	東京都心周辺	東京港区・渋谷⇔地方
地域労働市場	低賃金・歩合制 専門学校・OJT 新卒 OK	固定給 (+成果給) 高離職率 中途採用	
企業間関係	垂直分割・多層的 信頼関係 固定的取引関係	自社制作中心 丸投げ取引	

(立地調整と地域政策の課題)

1. 地域問題の所在

- ・国内の地域間格差の縮小が問題とされていた

Ex.)米…五大湖付近 vs 南部、日…太平洋ベルト vs 日本海



グローバル化／少子高齢化／財政危機



○地域の自立・競争力・持続的发展 cf.)地域イノベーション

2. 日本の地域政策

…スライドプリント参照